

## 2 重点プロジェクト

基本構想に定めるまちの将来像である「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を実現するため、島田市・川根町まちづくり計画の重点プロジェクトを基本に、次のとおり重点的に取り組むべき戦略的テーマを設定しています。

また、行政の縦割りではなく分野横断的な観点に立ち、効果的、計画的にまちづくりを進めます。

### 空港と大井川の活用プロジェクト

#### まちの魅力の向上と情報発信（シティプロモーション）の推進プロジェクト

#### 心身ともに健康な人づくりプロジェクト

#### 元気なまち推進プロジェクト

## 空港と大井川の活用プロジェクト

### 空港の開港インパクトを活かした産業交流拠点づくり

富士山静岡空港の開港インパクトを地域の活力につなげるため、空港周辺や、新東名高速道路（仮称）金谷インターチェンジ周辺、東名高速道路吉田インターチェンジ周辺は、交通拠点機能を活かした将来の発展に向けての産業交流拠点の形成が可能な区域として、土地利用上の環境整備を行います。また、空港周辺地域には、多目的産業展示施設の誘致を進めます。

大井川が育んだ流域文化や既存の観光資源等を官民協働のもと連携・活用し、空港利用者が滞在・周遊できるような環境づくりを進めます。

（主な施策の方向）

- ・ 交通拠点化を活かす周辺基盤整備（1 - 1 - 1<sup>注</sup>）
- ・ 新たな交流拠点の形成（1 - 1 - 2）

注：第1章1の「施策の方向」1を示します。（以下同様）

### 企業・研究機関等の誘致

大井川の豊かな自然や水資源をベースに、企業、宿泊施設、空港関連教育機関、研究機関などの誘致や新たな産業の創造に組織的に取り組み、雇用の充実

を図ります。

(主な施策の方向)

- ・ 誘致に向けての情報発信 ( 1 - 1 - 4 )
- ・ 企業立地基盤の整備 ( 3 - 2 - 2 )
- ・ 空港や高速交通機能を活かした基盤整備 ( 3 - 2 - 3 )

### 高速交通拠点のネットワークづくり

富士山静岡空港、東名高速道路、新東名高速道路などの各高速交通拠点へのアクセス機能を強化します。

また、近くて遠いという大井川兩岸に住む住民の距離感を払拭できるよう、基幹道路の整備や大井川への新たな架橋を推進します

(主な施策の方向)

- ・ 広域幹線道路の整備促進 ( 1 - 2 - 1 )
- ・ 幹線道路の整備促進 ( 1 - 2 - 2 )

### スポーツ・文化の交流拠点の形成

スポーツによる交流を一層活発化させるため、マラソンコース「リバティ」を活用した全国規模のマラソン大会やスポーツ合宿の誘致を図るとともに、大井川の豊かな自然環境を活かした新たな分野のスポーツ・文化合宿を誘致し、全国・世界との交流をさらに促進します。

(主な施策の方向)

- ・ スポーツのまちづくり ( 1 - 1 - 5 )
- ・ スポーツ施設の整備促進 ( 6 - 4 - 3 )
- ・ スポーツ・文化交流の促進 ( 7 - 4 - 3 )

## まちの魅力の向上と情報発信(シティプロモーション)の推進プロジェクト

### まちの魅力の向上と情報発信(シティプロモーション)の体制づくり

「島田市を全国ブランドに！」を基本的な目標とし、市民・事業者・行政が一体となった推進体制を構築し、大井川、大井川鐵道のS L、島田大祭(帯ま

つり)をはじめとする「祭り」、「茶」など多様な資源を全国あるいは世界に向けて積極的かつ効果的に情報発信します。

(主な施策の方向)

- ・ クロスメディアの推進(1-7-6)
- ・ 観光情報の発信(3-4-4)

### **茶のブランド化と地域文化との一体的発信**

茶業の経営体質の強化と茶の消費拡大を図りながら、島田茶・金谷茶・川根茶の一層のブランド化を推進するとともに、新たに観光、産業、医療、教育分野のほか、大学や研究機関など、民・産・学・官が連携した体制づくりを進め、茶に秘められたあらゆる可能性を研究します。

また、蓬萊橋、川越遺跡、旧東海道石畳、お茶の郷、志戸呂焼、川根温泉、田代の郷温泉などとのネットワーク化を図り、歴史と文化等を一体的に世界へ情報発信します。

(主な施策の方向)

- ・ 茶業の経営体質の強化(3-1-2)
- ・ 茶の消費拡大(3-1-3)
- ・ ブランド化の推進(3-1-6)
- ・ 茶文化の普及(6-5-5)

### **参加・体験型ツーリズムの里づくり**

都市と自然豊かな農山村がコンパクトにまとまった本市の良さを効果的に伝えるため、グリーンツーリズム、エコツーリズムなどの参加・体験型の交流事業を促進し、中山間地域の振興を図ります。

また、中山間地域におけるゆとりある生活を満喫するための環境整備を図りながら地域の魅力を積極的に情報発信し定住の促進につなげます。

(主な施策の方向)

- ・ 都市と農山村との交流の促進(1-1-6)
- ・ 農山村における交流人口の増加と定住の推進(3-1-8)
- ・ 新たな観光資源の発掘(3-4-5)

### **ロケ地島田のアピールと体制づくり**

大井川鐵道のS Lや駅、蓬萊橋、旧東海道石畳など、映画等の撮影舞台とな

る文化・自然・歴史資源・産業遺産を持つ本市の優位性をさらにアピールし、誘致活動を進めるとともに、その受入体制の強化を図ります。さらにロケの舞台となった地域の魅力を全国に情報発信して観光振興等、地域活性化につなげます。

(主な施策の方向)

- ・ 観光を支える人材の育成(3-4-1)
- ・ ロケ地島田の体制づくりの推進(3-4-2)
- ・ 観光情報の発信(3-4-4)再掲

## 心身ともに健康な人づくりプロジェクト

### 健康で心豊かな人づくり

市民の生活の中にスポーツに気軽に取り組む環境を整備するとともに、大井川によって育まれた流域文化や郷土の歴史等をベースに市民の学習・創作活動を支援することで、健康で心豊かな市民を育成し、学校教育や生涯学習を通して、子どもからお年寄りまで生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくりを進めます。

(主な施策の方向)

- ・ 高齢者の自立と社会参加の促進(4-3-2)
- ・ 健康長寿の推進(4-5-1)
- ・ 教育環境の充実(6-1-1)
- ・ 生涯学習の推進(6-2-1)
- ・ 生涯スポーツの普及・促進(6-4-1)
- ・ 障害者スポーツの支援(6-4-6)
- ・ 文化活動への支援(6-5-3)
- ・ 伝統行事の保存と継承の支援(6-6-2)

### 地産地消と食育の地域づくり

大井川に育まれた豊かで安全・安心な地元農産物の活用を促進するため、地域の農産物を地域で消費する地産地消を推進するとともに、家庭、学校、保育所、地域における食育の推進により、健康という観点から自ら食について考える力を持った人づくりを進めます。

(主な施策の方向)

- ・ 地産地消の推進 ( 3 - 1 - 7 )
- ・ 食育の推進 ( 4 - 5 - 3 )
- ・ 食育教育の充実 ( 6 - 1 - 2 )

### **スポーツや温泉を活用した健康づくり**

市民の交流と健康維持・増進や疾病の予防、さらには福祉の向上を図るため、大井川河川敷などのスポーツ施設や温泉施設などの健康増進施設を活用するとともに、医療と連携した「健康づくりプログラム」を展開する環境整備を目指します。

(主な施策の方向)

- ・ 茶や温泉等を活用した取組 ( 4 - 5 - 5 )
- ・ 総合型地域スポーツクラブの創設 ( 6 - 4 - 2 )
- ・ スポーツ施設の整備促進 ( 6 - 4 - 3 ) 再掲

### **安心・安全・適切な医療サービスの提供と地域福祉の推進**

安心、安全でかつ適切な医療サービスを提供するため、大井川流域の基幹的医療機関として市民の健康を守る病院施設を医療の高度化、専門化に努めながら整備します。また、地域医療と連携して健康管理に関する市民意識の向上を図りながら、保健福祉機能の充実や人材育成に努めます。

また、地域福祉の推進のため、生活の拠点である地域の中で、他人を思いやり、お互いをささえ助け合い、だれもがその人らしく、安心して充実した生活を送れるよう、相談や支援体制を整備します。

(主な施策の方向)

- ・ 相談及び支援体制の整備 ( 4 - 1 - 1 )
- ・ 災害時要援護者に対する支援体制の確立 ( 4 - 1 - 2 )
- ・ だれもが自分らしく暮らせる仕組みづくり ( 4 - 4 - 1 )
- ・ すべての人が安心して暮らせる環境の整備 ( 4 - 4 - 2 )
- ・ 地域医療連携の強化 ( 4 - 6 - 1 )
- ・ 市民病院の機能充実 ( 4 - 6 - 4 )
- ・ 公共施設の整備と適正配置 ( 7 - 3 - 1 )

## 元気なまち推進プロジェクト

### 中山間地域振興策の推進

中山間地域における活力の再生と地域振興を図るため、過疎・辺地対策の充実を図りながら、地域コミュニティへの支援などの人づくりや地域資源を活かした産業づくりに取り組み、高齢者福祉施策の推進や生活支援サービス等の促進も含め、これからも安心して住み続けられる地域づくりに、市民と一体となって、総合的に取り組みます。

また、居住環境や遊休農地に関する情報を収集・発信することにより、都市部からの移住を促進します。

(主な施策の方向)

- ・ 都市と農山村との交流の促進(1-1-6)再掲
- ・ 中山間地域の定住化の促進(1-4-2)
- ・ 情報通信ネットワークの充実(1-7-1)
- ・ 農山村における交流人口の増加と定住の推進(3-1-8)再掲
- ・ 高齢者の自立と社会参加の促進(4-3-2)再掲
- ・ まちづくりを担う人材の育成(7-1-2)

### 森林の保全と活用

森林資源の保全と活用を図るため、森林の団地化や低コスト林業等に取り組む事業体を支援するなど、生産性の高い林業を目指すとともに、大井川産材を利用した住宅建築を促進します。

また、地球温暖化、国土保全や水源かん養など多面的機能を持つ森林を市民が支えるシステムを検討するとともに、みどり豊かなふれあい・交流の場づくりを進めます。

(主な施策の方向)

- ・ 生産性の高い林業の実現(3-1-11)
- ・ 消費動向を踏まえた大井川産材の安定供給(3-1-12)
- ・ 森林の保全(3-3-13)
- ・ 地球温暖化防止活動の推進(5-1-2)
- ・ 農地、森林の保全と多面的な機能の活用(5-3-2)

### **中心市街地の活性化**

中心市街地の活性化を図るため、質の高い生活空間の形成、大規模商業施設跡地の有効利用、魅力ある個店づくり等を進めるとともに、市街地内における公共交通機関の充実を図る中で、環境への負荷の少ない、歩いて暮らすことのできるまちづくりを進めます。

(主な施策の方向)

- ・ 中心市街地における再開発への支援 ( 1 - 4 - 6 )
- ・ 中心市街地の活性化 ( 3 - 3 - 4 )

### **安全・安心の体制づくり**

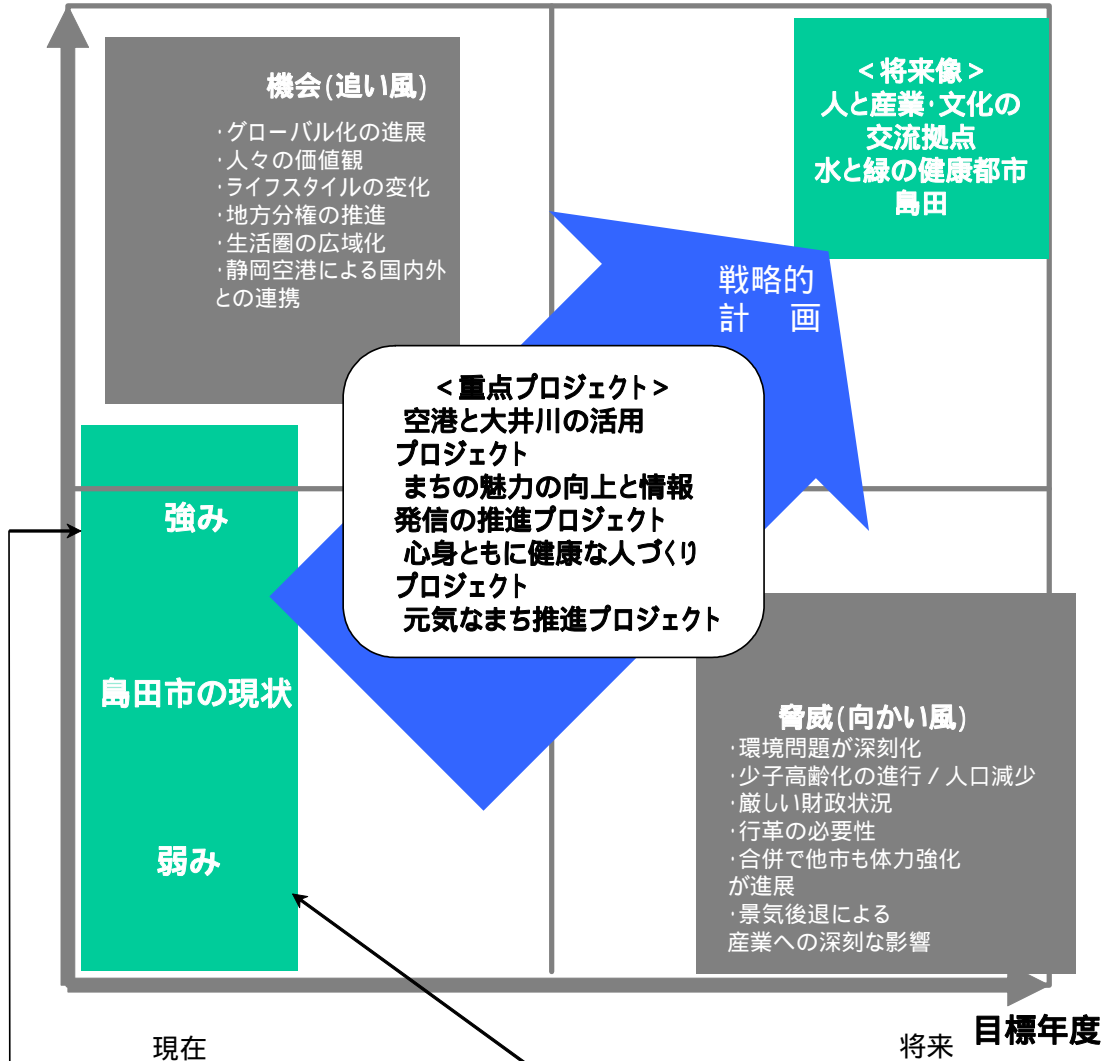
都市の健全な発展を支えるため、自主防災会と連携しながら地域の防災力を高めていくとともに、消防体制や地域の防犯体制を整備します。

(主な施策の方向)

- ・ 地域防災力の強化 ( 2 - 1 - 2 )
- ・ 消防組織体制の整備 ( 2 - 3 - 1 )
- ・ 消防団機能の強化 ( 2 - 3 - 9 )
- ・ 防犯組織の育成強化 ( 2 - 4 - 2 )

# SWOT分析と施策(重点プロジェクト)の関係図

市民満足度



**機会(追い風)**

- ・グローバル化の進展
- ・人々の価値観
- ・ライフスタイルの変化
- ・地方分権の推進
- ・生活圏の広域化
- ・静岡空港による国内外との連携

**<将来像>**  
 人と産業・文化の  
 交流拠点  
 水と緑の健康都市  
 島田

**<重点プロジェクト>**  
 空港と大井川の活用  
 プロジェクト  
 まちの魅力の向上と情報  
 発信の推進プロジェクト  
 心身ともに健康な人づくり  
 プロジェクト  
 元気なまち推進プロジェクト

**強み**

島田市の現状

**弱み**

**脅威(向かい風)**

- ・環境問題が深刻化
- ・少子高齢化の進行 / 人口減少
- ・厳しい財政状況
- ・行革の必要性
- ・合併で他市も体力強化が進展
- ・景気後退による産業への深刻な影響

現在

将来 目標年度

**<島田市の強み>**

- ・富士山静岡空港や新東名高速道路により日本でも有数の交通結節点
- ・大井川の豊かな自然と豊富な水資源
- ・日本有数の茶の産地
- ・茶や材木等の資源を活かした多数の優良企業が立地
- ・中心市街地の整備が進展 / 商圏人口の拡大
- ・知名度の高いSL、多彩な歴史遺産、イベント
- ・大井川緑地・川根温泉などの優良な健康増進施設
- ・環境基本計画、男女共同参画宣言など市民協働で推進
- ・建設事業の推進による地域活性化

**<島田市の弱み>**

- ・地域間の基盤整備に差
- ・大井川に分断された地形 / 橋の交通渋滞
- ・農林業の後継者不足 / 中山間地域の過疎化
- ・製造業事業所数の減少
- ・商店数の減少
- ・観光交流客数の減少 / 宿泊施設が少ない
- ・建設事業費による財政負担への影響
- ・全国に向けたPR、情報発信の一層の必要性